

# 平成 26 年度 予算施策評価表

様式1

施策名	循環型社会の構築			予算施策コード	kk12
担当部局名	県民環境部 環境局	循環型社会推進課	評価責任者	課長 竹内 耕三	連絡先
					3525

## 1 施策の内容

施策の目標	県民、事業者、団体等における廃棄物の減量化・リサイクル等に関する取組みの普及・促進、環境意識の醸成に努め、環境への負荷が少ない循環型社会の構築を目指す。
これまでの取組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H12年3月、循環型社会の構築に向けた、基本的かつ総合的計画として、「えひめ循環型社会推進計画」を策定。</li> <li>・H17年3月、循環型社会構築に向けた歩みを確かなものにしていくため、「第二次えひめ循環型社会推進計画」を策定</li> <li>・H18年3月、廃棄物問題に適切に対応するための「愛媛県廃棄物処理計画」を改定。</li> <li>・H19年4月、産業廃棄物の排出抑制を誘引するための資源循環促進税条例を施行。</li> <li>・H20年2月、「第二次えひめ循環型社会推進計画」の中間見直しを行い、新たな目標値の設定。</li> <li>・H24年3月、「愛媛県廃棄物処理計画」と統合した、「第三次えひめ循環型社会推進計画」を策定。</li> </ul> (主な事業) <ul style="list-style-type: none"> <li>①循環型社会推進会議等の運営、各種リサイクル関係法の施行、普及啓発事業など</li> <li>②廃棄物処理業者の指導・育成や廃棄物適正処理の推進、不法投棄の撲滅に向けた監視強化など</li> <li>③環境産業の振興のため、資源循環優良モデル認定事業、エコビジネス支援事業、紙産業資源循環促進支援など</li> </ul>

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)						
A	一般廃棄物のリサイクル率			B	優良リサイクル製品等認定数	
選択理由	計画における目標項目であり、家庭から排出される一般廃棄物の再利用への取組が反映される指標であるため			選択理由	環境負荷の低減を実践した事業者の状況を示す指標であるため	
算定方法	$\{(直接資源化量+中間処理後再生利用量+集団回収量) \div (市町村処理量+集団回収量)\} \times 100$			算定方法	優良リサイクル製品等認定数	
成果と指標の関係	強	指標の種類	フロー	成果と指標の関係	強	指標の種類
						ストック

指標・事業費の推移										
区分	成果指標A			成果指標B			事業費			
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算	国費	その他	県費
単位	%		%	%		%	千円			
24年度	21	18	85.7%	118	110	93.2%	2,520,237	20,041	2,183,690	316,506
25年度	23		実績無	119	115	96.6%	2,439,921	27,304	2,110,686	301,931
26年度	24		実績無	124		実績無	2,324,467	46,591	2,002,441	275,435
27年度 目標値	25			133						
最終目標	25									

## 2 施策の評価

県の関与の必要性	高い	説明	産業廃棄物に関する許可、指導監督は県の所管事務であり、県が主体的に事業を行う必要がある。また、自動車リサイクル事業者の登録・許可、指導監督は、県の所管である。廃棄物の広域的な処理により、効率的な運営が可能となることや、環境関連ビジネスの振興には県レベルでの支援・取組みにより、県下全域への普及、県外での販売促進などでの効果が得られるものであり、県が積極的に関与する必要性は高い。			
成果指標A			説明	成果動向		
成果向上余地						
成果指標B	説明	成果動向				
成果向上余地						
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	—	この欄は、成果動向評価後に表示されます。	成果向上余地	0.00	ほとんどない

今後予測される環境変化	
-------------	--

